

## 第7回 高知港海岸景観・利便性等検討会

### 桂浜公園における整備計画等について

---

令和3年3月2日

高知県土木部港湾・海岸課  
国土交通省四国地方整備局

# 桂浜地区における整備計画位置図

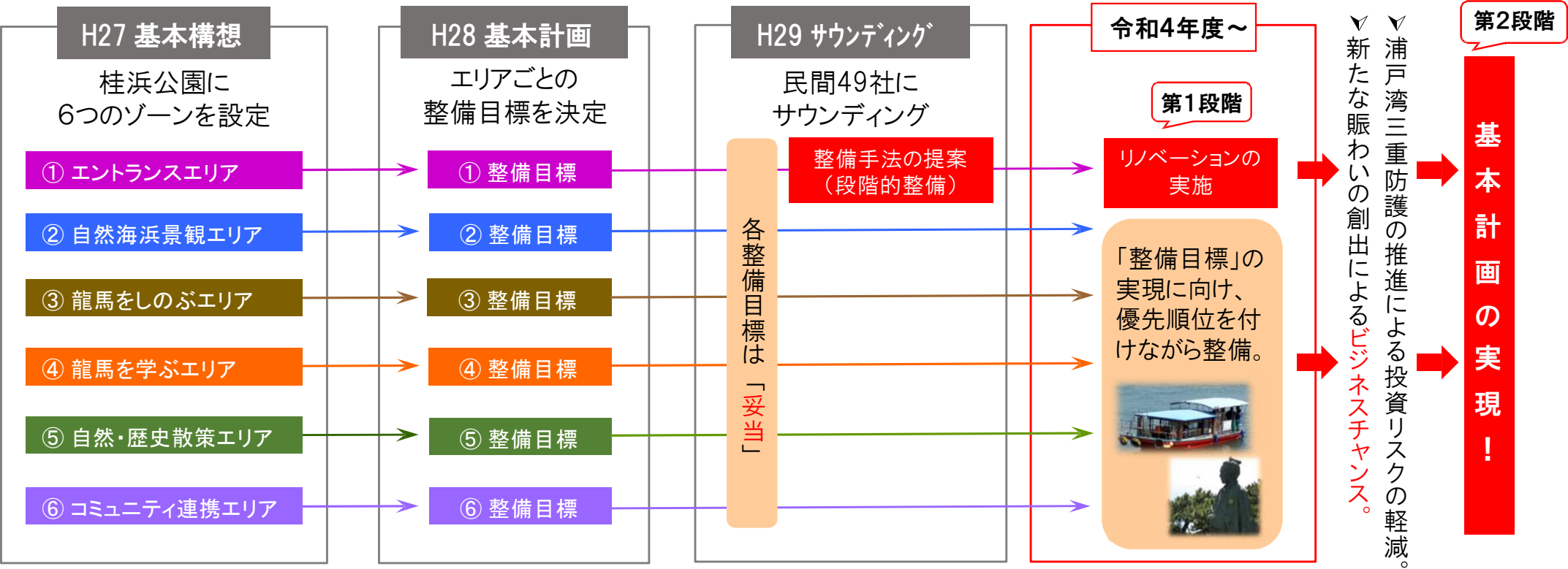


# ① 桂浜公園再整備計画【高知市】

○ H27に基本構想、H28に基本計画を策定。市場ニーズ把握のため、H29に基本計画に対する民間事業者へのヒアリングを実施。事業規模や堤防工事前の整備に対する慎重意見、再整備に向けた課題が明らかに。

- ➡ 市場ニーズに適した事業規模の設定、現在の市場価値に見合った整備手法の選択  
整備手法を見直し、R4より既存商業施設(建物)のリノベーションを実施予定。
- ・既存施設を市が買収後、選定された指定管理者が必要に応じて建物のリノベーションを実施
  - ・桂浜の市場価値を向上させながら基本計画を実現

## ●これまでの整備計画と基本計画実現に向けた整備イメージ



# ② 小型旅客船発着場の整備【高知県】

## ● 小型船係留施設 設置の経緯

- 観光遊覧船の浦戸湾周遊を、高知市栈橋を発着場として実施している。
- 今後さらに誘客を図る上で、利便性が高く、より多くの集客が見込める発着場が必要。(桂浜の観光地としてのさらなる魅力向上)
- 浦戸湾を活用した観光遊覧船の取組等により、県内外からの観光客の誘客を図る。

※発着場所については、今後の施設整備や運行状況等に伴い変更の可能性あり



(参考) 桂浜係留施設整備及び観光遊覧船スケジュール

| R2年度      |       | R3年度                      |
|-----------|-------|---------------------------|
| 10月～12月   | 1月～3月 | 4月～                       |
| 係留施設 設置工事 |       | 試験運行、運営体制の見直し、新コースのPR活動など |
|           |       | 通常運行                      |

### ③ 津波防波堤の整備【国】

- 高知市の中心部が浦戸湾奥部に位置するという地理的特性を踏まえ、「三重防護」の方針による海岸保全施設を整備。
- 津波防波堤は第2ラインに位置づけられており、湾内へ侵入する津波の流量・流速を抑える重要な施設となっている。



## ④桂浜防波堤の釣り利用(釣り文化振興モデル港の概要)

国土交通省港湾局は、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の利活用を進めており、地域の関係者による地方創生を目的とした釣り文化振興の取り組みが進められている港湾を「モデル港」として募集し、「釣り文化振興モデル港」として指定。

### ○モデル港の指定要件

- ・ 釣りによる地域創生・地域活性化を図るという地域の意向があること。
- ・ 釣り客の需要が一定程度見込まれること。
- ・ 釣果が見込まれる防波堤等の港湾施設があること。
- ・ 地元関係者からなる協議会等が組織されていること。
- ・ 安全対策が十分にとられていること。

### ○モデル港の応募者

- ・ 地元関係者からなる協議会等

### ○モデル港への支援策

- ・ 直轄事務所による協議会等の効率的な運営に関する技術的な支援
- ・ 「(公)日本釣振興会」による安全対策やマナー教育への支援
- ・ 「全国協議会(今後立ち上げ予定)」における情報交換・交流
- ・ 国交省港湾局からの情報発信等による広報

### 【取り組みのイメージ】



防波堤解放

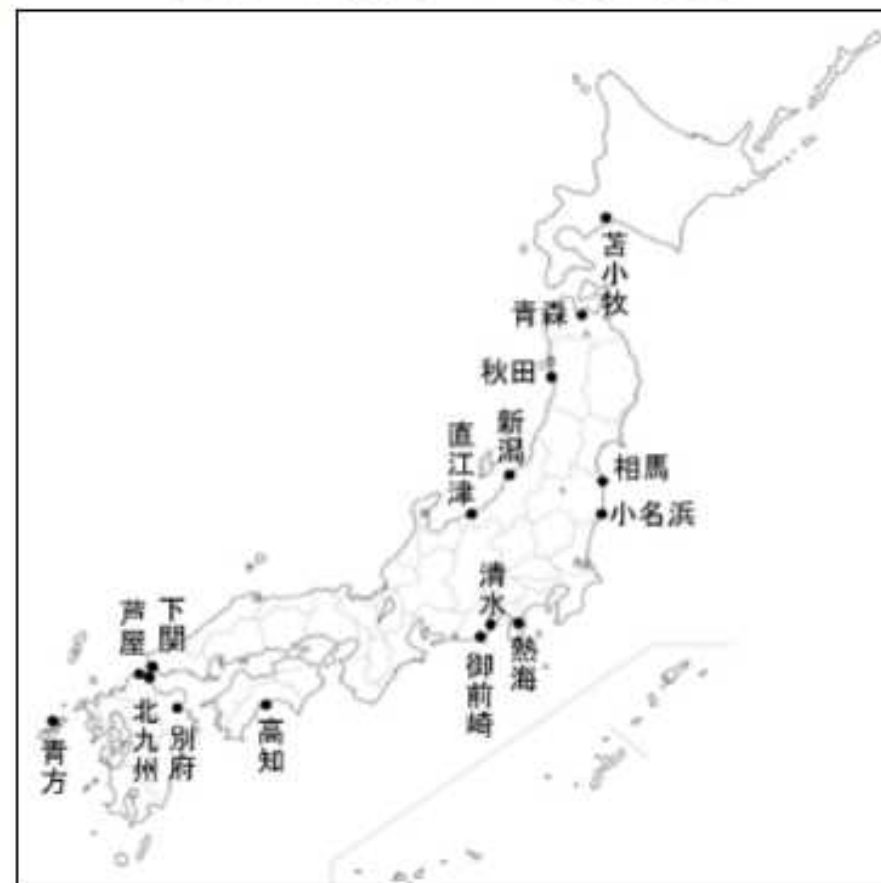


地域密着型の釣り教室



まちぐるみの誘致集客

### 「釣り文化振興モデル港」位置図



指定港数 16港  
(令和2年8月3日時点)

# ④桂浜防波堤の釣り利用(釣り文化振興モデル港:高知港)



国土地理院地図(電子国土Web) (<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

| 【基本情報】 |                 |
|--------|-----------------|
| 港湾名    | 高知港【重要港湾】       |
| 協議会等   | 高知港の利活用等にかかる協議会 |
| 対象港湾施設 | 種崎防波堤<br>桂浜防波堤  |
| 港湾管理者  | 高知県             |
| 指定日    | 平成31年3月29日      |



：釣り開放の候補となる防波堤等の対象港湾施設

## 【主な取り組み】

- 平成31年4月21日(日)、「高知新港1日だけOPEN! 釣り大会」を実施。(参加人員約140名)  
主 催 公益財団法人日本釣振興会 高知県支部  
後 援 高知港湾・空港整備事務所、高知県、高知市、寿し一貫、高知県釣具商組合  
イベントアドバイザー 黒笹 慈幾氏(高知大学地域協働学部客員教授)  
※釣り大会開会式の中で、「釣り文化振興促進モデル港」指定証交付式を開催。



- 令和2年度の協議会開催を目指し、防波堤の多目的利用に向け、将来的な計画も含め具体的な施設の検討や安全対策など、釣り場としての開放に向け必要な事項の検討や関係者の合意形成を図るとともに、高知港内の港湾施設の活用についても継続的に本協議会で取り組んで行く。



「高知新港1日だけOPEN! 釣り大会」の様子